

地域計画

策定年月日	令6年12月24日
更新年月日	( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	会津美里町 74471
地域名 (地域内農業集落名)	八重松地区 ( 八重松 )

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	51.7 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	51.7 ha
② 田の面積	49.6 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	2.2 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	2.8 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考) ⑤引き受け意向がある農業者はいるが、農地を特定できていないため。	

注1: ①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2: ②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3: ④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4: ⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5: (参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6: 「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・当地区の農地は、区画整備事業(40年程度経過)が完了し、水稻を中心に作付けされている。
- ・耕作者は地域内の農業者6名(60~70代)で、地域外からの入り作者が全体面積の7割以上を占めている。
- ・水路や農道等の老朽化が進んでおり、施設の修繕等が必要な状況となっている。
- ・地区の東側の農地においては、イノシシ等の被害が発生している。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・今後も水稻を中心に耕作していくが、地域内農業者の高齢化が進んでおり、更なる地域外からの担い手を受け入れながら、耕作を行っていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・効率的な農用地の活用を図るため、町農業委員会と連携し、農地の集積・集約化に努める。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	72.1	%	将来の目標とする集積率
			60.0 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・担い手への農地の集積と併せ、集約化を進めることで、団地面積の拡大を図る。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
・町農業委員会と連携し、農地中間管理機構を通じて経営拡大を希望する農業者へ農地の集積・集約化を図る。
(2)農地中間管理機構の活用方法
・地域の農地の貸し借りは原則として農地中間管理機構を活用することとし、担い手の経営意向を踏まえながら効率的な営農につながる農地の集約化を目指す。
(3)基盤整備事業への取組
・基盤整備事業を実施する予定はないが、集落や耕作者の意向を踏まえて土地改良区と連携を図りながら、多面的機能支払交付金の活用も検討し、農道・水路の維持修繕等に取り組む。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
・今後、地域内農業者の高齢化が進んでおり、更なる地域外からの担い手の確保に努める。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
・今後必要に応じて活用を検討していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④輸出	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①町補助金等を活用し、電気柵を設置し鳥獣被害の防止を図っていく。  
 ⑦基盤整備後40年程度が経過しており、水路や農道の老朽化による修繕箇所があり、土地改良区と協議しながら管理していく。また、多面的機能支払交付金の活用も検討する。



4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農 担い手①	水稻+穀類	7.7 ha	ha	水稻+穀類	7.7 ha	ha	凡例参照	
2	認農 担い手②	水稻+穀類	11.6 ha	ha	水稻+穀類	11.6 ha	ha	凡例参照	
3	認農 担い手③	水稻+花卉	0.3 ha	ha	水稻+花卉	0.3 ha	ha	凡例参照	
4	認農 担い手④	水稻+果樹	0.5 ha	ha	水稻+果樹	0.5 ha	ha	凡例参照	
5	認農 担い手⑤	水稻+果樹	0.1 ha	ha	水稻+果樹	0.1 ha	ha	凡例参照	
6	認農 担い手⑥	水稻+果樹	0.2 ha	ha	水稻+果樹	0.2 ha	ha	凡例参照	
7	認農 担い手⑦	水稻+果樹	1.5 ha	ha	水稻+果樹	1.5 ha	ha	凡例参照	
8	認農 担い手⑧	水稻+果樹	0.3 ha	ha	水稻+果樹	0.3 ha	ha	凡例参照	
9	認農 担い手⑨	水稻+野菜	3.9 ha	ha	水稻+野菜	3.9 ha	ha	凡例参照	
10	認農 担い手⑩	水稻	1.9 ha	ha	水稻	1.9 ha	ha	凡例参照	
11	認農 担い手⑪	水稻+花卉	1.9 ha	ha	水稻+花卉	1.9 ha	ha	凡例参照	
12	認農 担い手⑫	水稻	3.1 ha	ha	水稻	3.1 ha	ha	凡例参照	
13	認農 担い手⑬	水稻+野菜	0.2 ha	ha	水稻+野菜	0.2 ha	ha	凡例参照	
14	認農 担い手⑭	水稻+花卉	0.5 ha	ha	水稻+花卉	0.5 ha	ha	凡例参照	
15	認農 担い手⑮	水稻+果樹	1.0 ha	ha	水稻+果樹	1.0 ha	ha	凡例参照	
16	認農 担い手⑯	野菜+その他作物	0.2 ha	ha	野菜+その他作物	0.2 ha	ha	凡例参照	
17	認農 担い手⑰	水稻	0.4 ha	ha	水稻	0.4 ha	ha	凡例参照	
18	認農 担い手⑱	水稻	1.0 ha	ha	水稻	1.0 ha	ha	凡例参照	
19	認農 担い手⑲	水稻	1.0 ha	ha	水稻	1.0 ha	ha	凡例参照	
20			ha	ha		ha	ha		
21			ha	ha		ha	ha		
22			ha	ha		ha	ha		
23			ha	ha		ha	ha		
24			ha	ha		ha	ha		
25			ha	ha		ha	ha		
26			ha	ha		ha	ha		
27			ha	ha		ha	ha		
28			ha	ha		ha	ha		
29			ha	ha		ha	ha		
30			ha	ha		ha	ha		
31			ha	ha		ha	ha		
32			ha	ha		ha	ha		
33			ha	ha		ha	ha		
34			ha	ha		ha	ha		
35			ha	ha		ha	ha		
36			ha	ha		ha	ha		
37			ha	ha		ha	ha		
38			ha	ha		ha	ha		
39			ha	ha		ha	ha		
40			ha	ha		ha	ha		
41			ha	ha		ha	ha		
42			ha	ha		ha	ha		
43			ha	ha		ha	ha		
44			ha	ha		ha	ha		